

修了評価の方法

評価基準作成者：矢野 仁

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。2 出題形式<ul style="list-style-type: none">・ O×式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・ 各項目より 1 問、計 35 問。4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・ 70%以上とする。5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・ 不合格となった者は 2 時間の補習のうえ、再試験を実施する。この場合、補習・再評価費用は 3,240 円（消費税含む）とする。・ 再評価の試験の回数は最大 3 回までとする。従って最終評価の結果、不合格となった者は未修了扱いとするため注意すること。
------------	--